

令和 7 年 7 月 1 8 日  
総務部庶務課

## 新たに1人を確認 長岡空襲による殉難者は1,489人に

長岡戦災資料館は、昭和 20 年 7 月 20 日の模擬原子爆弾投下と、同年 8 月 1 日、米軍の B 29 による焼夷弾攻撃で犠牲になった方々を「長岡空襲戦災殉難者」として記録しています。

このたび、新たにご遺族から申し出があり、殉難者であることが確認できたことから、7 年ぶりに「長岡空襲戦災殉難者名簿」に加えます。

登録日は令和 7 年 8 月 1 日で、長岡空襲による殉難者は 1,489 人となります。

また、今回の名簿追加にあわせ遺影も提供いただきましたので、現在、長岡戦災資料館で開催している「長岡空襲殉難者遺影展・戦災住宅焼失地図展」に、8 月 1 日から公開します。これにより所蔵する遺影の数は 377 人分となります。

### 1 新たに殉難者として確認できた方

荒海 修資（あらうみ しゅうすけ）さん

（※「荒」のくさかんむりは「十十」）

【生年月日】大正 2 年 11 月 21 日（当時 33 歳）

※「長岡空襲戦災殉難者名簿」には数え年で記録しているもの

【本 籍 地】新潟県三条市

【死亡日時】昭和 20 年 8 月 1 日 午後 11 時 40 分

【死亡場所】長岡赤十字病院（現在の長岡市日赤町）

### 2 これまでの殉難者の追加状況

殉難者数は、当初、長岡市が昭和 62 年に発行した「長岡の空襲」に記載されている 1,461 人となりました。その後、平成 7 年に開催した「長岡の空襲展」や平成 15 年の長岡戦災資料館開館などを契機に、ご遺族などから申し出があり、市が調査・確認をしたうえでこれまで 27 人の方を長岡空襲戦災殉難者として追加してきました。

平成 7 年… 5 人、9 年… 2 人、13 年… 4 人、14 年… 1 人、15 年… 3 人、  
21 年… 3 人、22 年… 1 人、24 年… 4 人、25 年… 1 人、27 年… 1 人、  
30 年… 2 人 計 27 人

（ 問い合わせ：総務部庶務課 電話 0 2 5 8 - 3 9 - 2 2 0 3  
長岡戦災資料館 電話 0 2 5 8 - 3 6 - 3 2 6 9 ）